

編集後記

お盆ですね。年に2回しかない帰省の夜にこの記事を書いています。実家に帰るとばあば・じいじ（貢献度順）のありがたさを身に染みて感じます。3歳になる息子は目新しいおもちゃとおいしいご飯とで大満足ですし、我々パパママはつかの間の自由時間を各々に満喫します。普段はといいますと、今どきの共働き夫婦らしく、朝の登園は僕が担当し、お迎え&夕飯作りは妻が担当、19:00過ぎに家族揃って夕飯を食べて、その後は家事・入浴・着替え&保湿、子どもと遊んで歯磨きからの寝かしつけ+翌日保育園の準備を済ませてから（ここまでで22:00過ぎ）、25:00までデスクワークといった平日ルーティーンです。しかしながら非日常が日常という世界線ではこの流れはあっさりと乱され「すみませーん、〇〇ちゃんお熱です。なのでお迎えに来ていただけますか?」という保育園からの電話1本で急変します。妻と相談しつつスケジュールを調整し、互いに有給を消費しながら持ちこたえ、波が収まればまた平常運転、の繰り返しです。今でこそ「板に付いた」感はありますが、一方で研究活動が停滞気味であることも事実です。24時間365日研究に専念できていた頃とは違い、可処分時間は2分の1程度ですが研究効率

が2倍とはならないのでアウトプットは減少します。業績評価でこの点は一切考慮されません。育休が終わったからと言って育児が終わるわけでもありません。「男が育児を言い訳にするな。成果が少ないのなら睡眠時間や休日を削ってでも研究しろ」という風潮は確かにあります（し、実際にそう言われたことも何度もあります）。最近では対面での学会開催が多く（そして歓迎されています）が、子育て世代の自分としてはオンライン開催の方がよほど参加しやすく有難かったです。託児所さえ設ければ万事解決ではないのです。

家事も育児も研究も、全てが充実したキラキラ研究者！にはなれませんでした。ですが、どれほど文句を言おうとも（学会誌で愚痴ろうとも）、「じゃあ、研究者辞めるか」とはならないから不思議です。長いキャリアの中で逆風に煽られるのは当たり前ですし、それに何より、子どもが子どもでいられる期間は極めて短いと思っています。ワークライフバランスは瞬間値ではなくキャリア全体を通した平均値で考えるといいのかもしれませんが。先のことまで考えすぎず「今できることを精一杯やりきる」を目標に、来週からまた頑張れそうです。（市原大輔）

プラズマ・核融合学会 役員

会 長	安藤 晃	
副 会 長	上田良夫	花田磨砂也（男女共同参画委員長）
常務理事	市口勝治（総務委員長）	
理 事	渥美寿雄（企画展示検討委員長）	出射 浩（編集委員長、支部・地区研究連絡会委員長）
	井 通暁	大勢持光一（財務委員長）
	村上 泉（推薦委員長：研究助成）	大原 渡（企画委員長）
	居田克巳（研究部会委員長）	金子俊郎（年会運営委員長）
	仙波智行	田中康規
		横峯健彦（推薦委員長：学会賞）
		兒玉了祐（広報委員長）
		白藤 立
		林 伸彦
		藤田隆明
監 事	前田達志	立松芳典

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 井 通暁(東大) 応 用 白藤 立(大阪公立大) 核融合プラズマ 林 伸彦(量研) 核融合炉工学 上田良夫(阪大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：出射 浩(九大) 副委員長：村上 泉(核融合研)
エディタ：稲垣 滋(京大)、古閑一憲(九大)、重森啓介(阪大)、高橋裕己(核融合研)、石澤明宏(京大)、大矢恭久(静岡大)
編集委員：伊神弘恵(核融合研)、池田善久(愛媛大)、市原大輔(名大)、宇藤裕康(量研)、岡本征晃(石川高専)、大宅 諒(九大)、恩地拓己(九大)、勝川行雄(国立天文台)、川手朋子(核融合研)、川面洋平(東北大)、小島完興(量研)、小林達哉(核融合研)、佐々木渉太(東北大)、佐野孝好(阪大レーザー研)、神藤勝啓(原子力機構)、關 良輔(核融合研)、高橋宏幸(東北大)、竹崎太智(富山大)、田中 学(九大)、富田健太郎(北海道大)、中村 誠(Helical Fusion)、中野治久(核融合研)、針谷 達(豊橋技科大)、皇甫度均(筑波大)、福本正勝(量研)、古川武留(神戸大)、森田大樹(宇都宮大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第99巻第9号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2023年(令和5年)9月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <https://www.jspf.or.jp/> 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。